教育事業別報告書

事 業 名	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業
	なすかしの森ドッジボール合同合宿
趣旨	子どもゆめ基金の普及・啓発を図る活動の一つとして、ドッジボールの合同
	合宿を開催することにより、ドッジボールの技能の向上と指導技術の向上を図
	るとともに、宿泊をともにする合同合宿を通して、チーム及び選手・指導者・
	保護者相互の交流を図る。
期間	平成25年 11月 9日(土)~ 10日(日)
募集人員	ドッジボールスポーツ少年団に加盟しているチーム
(募集結果)	(参加チーム:9チーム214名 宿泊チーム:9チーム189名)

① 事業の特色

この事業は、子どもの体験活動の振興を図る活動の一つとして、ドッジボールの合同合宿を 通して、ドッジボールの技能の向上と指導技術の向上を図るとともに、宿泊を共にすることで、 チーム及び選手・指導者・保護者相互の交流を図ることをねらいとした事業である。









【開会行事】

【交流試合】

【竹はし作り】

【閉会行事】

② 事業の成果と課題

〈事業の成果〉

- ・ 福島県内各地の9チームが参加し、県大会前の合同合宿として実施したことによって、互いに刺激し合い、子どもたち一人ひとりの技能の向上、チーム力の向上を図ることができた。
- ・ ドッジボールの交流大会や練習会、保護者を交えてのゲームなどを通して、子ども・指導者・保護者の交流を深めることができた。
- ・ 夜のプログラムとして竹はし作りを行い、協力して制作することにより子ども・指導者・ 保護者の交流を深めることができた。
- ・ 運営面では、白二ビクトリーを中心によく準備され白熱した試合が行われるとともに、練習会やゲームなども企画されたので大変盛り上がった。

〈事業の課題〉

・ リレーションシップ事業の目的のひとつであるスポーツ少年団が自分たちだけで企画・運営していく素地が整った。来年度、研修事業としてどのようにサポートしていくかが課題である。

③ その他

来年度は、リレーションシップ事業ではなく研修事業として同様の大会を白二ビクトリーが実施する予定である。